

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

国・県・市のネットワークの要!

コロナ禍や不安定な世界情勢から、以前にも増して先行きの見えない時代が続いています。こうした時に政治が果たすべき役割は、生活者の声を聴き、命と生活を守り抜くことだと考えます。

私はこれまで、横須賀市・神奈川県、そして国を結ぶ、公明党地方議員のネットワークの要として、4期16年、多くの実績を作らせていただきました。

政治は「何を言ったかではなく何をやったか」。

今後も、物価高騰への対策や子育て世代への支援など、必ずや皆様の期待に応える仕事をして参ります。一層のご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。



亀井 たかひこ

公明党公認 (56歳)

安定の自公政権で生活を守り抜く!

- ① 本年1～9月の電気・ガス代等を計4万5000円程度軽減。「かながわPay」第3弾の実施や、大手電力会社の値上げに対しても予備費の活用を訴えるなど、物価高騰対策に全力
- ② 一人一人に合わせた最先端のがん治療を充実。各種治療の保険適用拡充さらに
- ③ 10月から小児医療費無償化の対象を「18歳まで」拡充。子育て世代を強力に支援
- ④ 横須賀道路の値下げ、急傾斜地対策など地域実績多数。三浦半島をもっと元気に

私も推薦します

公明党代表 山口那津男	公明党副代表 古屋 範子	公明党神奈川県本部代表/参議院議員 三浦のぶひろ	参議院議員 佐々木さやか
横須賀市歯科医師会 会長 松本 好史	小磯診療所 所長 磯崎 哲男	作家 佐藤 優	夜回り先生 水谷 修

●1966年(昭和41年)4月17日、横須賀生まれ●県立横須賀高校卒(高校37期)、創価大学法学部卒●横浜銀行、衆議院議員公設秘書等を経て、2007年神奈川県議会議員選挙初当選(現在4期目)●公明党神奈川県本部幹事長代理、県議団団長●防災士●妻・長女の3人家族。浦賀在住

メールアドレス: kametakajp@yahoo.co.jp
ホームページ: https://kameisite.com/

県政に新風を!!

私は政治家の座に就きたいのではありません。政治家にならなければ成し遂げられないことがあるから、政治家を目指しました。困っている方々を救うためには、時には施策を変える必要があり、施策を変えられるのは政治家しかいないからです。

自分が生まれ育った横須賀がどんどん衰退していくのは悲しすぎる。

『今こそ横須賀の転換期!!改革の時です!!』

魅力ある横須賀にするために

- 子育てしやすい環境・教育費の無償化
- 高齢者が生き生き活動出来る街づくり
- 働き手の立場にたった支援体制
- 横須賀に住んでいて良かったと思える 公的サービスの充実

プロフィール

●横須賀生まれ・横須賀育ち・横須賀在住 42年
●県立横須賀高等学校出身 ●明治学院大学卒業・元 ANA CA



なまい 洋子

日本維新の会

新人

夢よこすか

県政をもっと身近に!

県立横須賀高校(高48期)卒
東京工業大学工学部卒、横須賀市議3期

働くことを軸とする安心社会の構築!

- ・雇用が守られ、働く人が安心して暮らせる社会の実現
- ・仕事と家庭の両立を目指した施策の充実
- ・就労機会の確保を含めた老後生活の整備
- ・自衛隊員や基地で働く方々が働きやすい環境の整備

活気あふれるまちづくり!

- ・安全・安心な子育て施策の充実
- ・学校・家庭における子育て環境の向上
- ・医療・介護などの社会福祉施策の充実
- ・地域自治の推進と行政の支援による地域の活性化

安全・安心・快適なまちづくり!

- ・自然災害に対する防災対策の整備
- ・商工業の振興
- ・基地対策を重視し、安全なまちづくりの推進



永井 まさゆき

無所属 45才

人口減少に加えて超少子高齢化時代です。働き手も税収も減っていく中で、私たちが物心共に豊かに暮らせる持続可能な社会をつくるために大切なことは何か?それは、残すべきもの、変えるべきもの、新たに手に入れるべきものを明確にしながら、教育・医療・環境福祉など様々な社会基盤を進化させていくことです。私たちが一人ひとりが、新たな時代をつくる当事者です。さあ、行くぞ! **新時代へ。**

あなたと新時代を創るために。
田中洋次郎は約束します。

経済

多くの課題解決のペースとなるDX化と所得向上を。

教育・子育て

次世代を担う人材育成と安心して子育てできる環境を。

健康・福祉

人生100年“現役”時代を実現する社会基盤づくりを。

安全

将来を見据えた安心安全なまちづくりを。

小泉進次郎・牧島功推薦

46歳/関東学院大学卒業/横須賀市議会議員2期
約6年間の横須賀市議会議員としての実績などについて
ウェブサイト、SNS・YouTubeも見てください



自民党公認

田中 洋次郎

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

横須賀から 平和への思い 市民の願いを県政へ

「県政を身近に」、これが8年間の議員活動の原点です。物価高騰で生活が厳しい。横須賀が戦争の拠点になるよう不安。医療費や教育費を無料にしてほしい。みなさんの声を県議会に届けるために、がんばります。



井坂しんや

いさか しんや 新哉

日本共産党

提案と行動で県政を動かす

- 子どもの医療費は18歳まで無料
- 学校給食無償化・学費の負担軽減／正規教員増員
- 国保・介護の軽減と医療体制の強化
- 高齢者の補聴器購入助成と特養増設
- 賃上げ・消費税5%減税など、物価高騰対策
- インボイス制度導入中止と中小企業支援
- 地震・急傾斜地・水害など、災害対策の強化
- 気候危機打開、横須賀石炭火力発電所稼働中止と省エネ・再エネ推進
- ジェンダー平等社会へ同性パートナーシップ制度の導入
- 核も基地もない平和な神奈川の実現

〔経歴〕神奈川県議会議員2期／1971年横須賀市生まれ／法政大学卒／障がい者施設に勤務／長沢中学校同窓会会長、横須賀大津高校バスケットボール部OB会役員／横須賀市議4期／家族は妻と2女1男。

大軍拡・大增税ストップの声は 平和の議席 井坂しんやへ！

大好きな横須賀と 県と国をつなぐ架け橋に

▶ スポーツを通じて、国と県と横須賀のパイプになります

スポーツには様々な力があります。より多くの方がスポーツの楽しさや感動を分かち合うような「スポーツ文化」の力。そして、スポーツにより地域の活性化や共生社会の実現を果たす力。人や地域を繋げる力、さらにスポーツが身近な「まち」としてブランド化して子どもたちに夢や希望を与える力、そして神奈川県と横須賀をスポーツで元気な「まち」にします。

▶ 「県土強靱化」安全安心のためのインフラ整備

全国的に土砂災害が頻発している中、県内の急傾斜地の施設事業を早めるため、減災、県土の強靱化に向けて県の単独事業の急傾斜地崩壊対策を令和4年から令和10年度にかけて、単年度事業費等を10億円の増を決定していただきました。これによって、工事までの期間が約半分になる予定です。国に対しては公共事業、急傾斜地崩壊対策の基準(高さ10m以上、崖下の民家10軒以上、工事額7,000万円以上)を下げていただくよう、要望した結果実現することが出来ました。

▶ 神奈川県の農業と水産業の振興、支援の拡充

県下様々な地域の農業の在り方を考察してまいります。また、ブランド力の強化と6次産業化の推進を図り、「かながわブランド」の登録品数の増大や販路の拡大をしております。本県の水産業を総合的に支援するためには県組織の強化が必要であり、水産課を農水産部と組織の再編をし、国から人材の派遣をしていただき、漁業者や漁業団体の声に耳を傾け、その窮状にしっかりと寄り添えるような体制を作っております。農業や漁業に携わりたいという人たちが増えるように頑張っております。

プロフィール

- 昭和26年／横須賀市安浦町にて誕生
- 横須賀市立田戸小学校、横須賀市立常盤台中学校
- 神奈川県立追浜高等学校、早稲田大学商学部卒業
- 平成7年／神奈川県議会議員初当選(現在7期目)
- 平成19年～30年／自由民主党神奈川県連幹事長
- 平成24年／神奈川県議会第105代議長

横須賀市スポーツ協会会長、三浦半島少林寺拳法会長、横須賀市カヌー協会会長



自民党公認

竹内英明

たけうち ひであき (72歳)

内川まさきの目指す

かながわ！！

マナーやモラルを一番守る地域かながわに！
皆がゆずり合える暮らしやすい地域かながわに！
皆で、そういうかながわにしていきたいと思います！

● 高齢者にやさしいかながわ目指します
高齢化社会の為、介護施設の増加・介護職員の増加目指します。ならびに面接強化で介護職員の人格的・質も目指し、高齢者の安全・安心を目指します。

● 子供にやさしいかながわ目指します

● 女性にやさしい・子育て世帯にやさしい
かながわ目指します

みんなが暮らしやすい「思いやりかながわ」を目指して活動していきます！私、内川まさきは48才の時、大学に入学しました。何才になっても挑戦をモットーに、かながわの為に誠心誠意取り組みます！

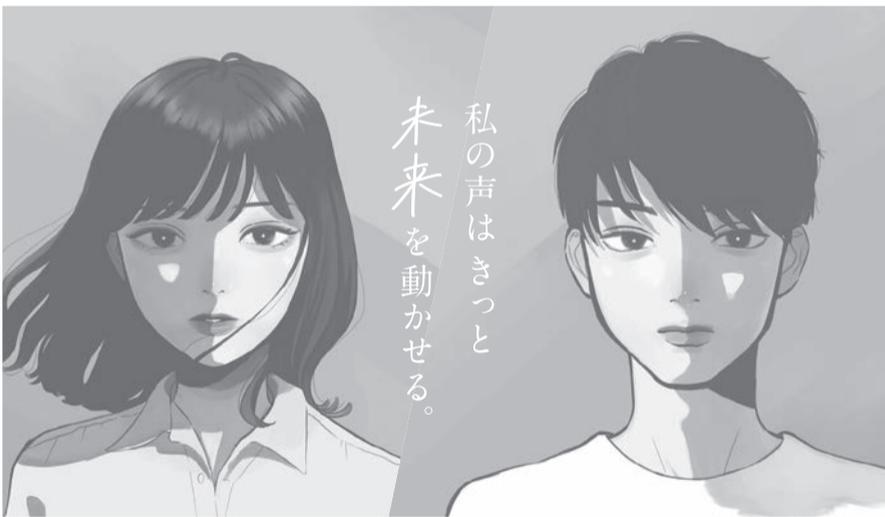
プロフィール 1970年生まれ・横浜市磯子区出身・元パレル会社員・横須賀大好き！父方の祖父母が存命中、横須賀逸見に住んでいた為、子供の頃から横須賀がとても大好き！大洋時代からのベ이스ターズファン！特に2軍戦が大好きで横須賀スタジアムのそばに住みたいと思いい9年前に横浜から引っ越し横須賀に在住！

座右の銘 一念天に通ず



内川まさき

無所属



私の声はきっと 未来を動かせる。

自分の声を届けに行こう。

神奈川県議会議員選挙

投票日 令和5年 4/9 (日) 午前7:00 午後8:00

投票日に投票所に行くことができない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。18歳未満のお子様も一緒に投票所に入場することができます。ご家族で投票所にお出かけください。

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会



人口900万人を超える巨大自治体・神奈川県の可能性と責任を受けとめ、力の限りを尽くします!

イスラエル(人口890万人)・スイス(880万人)・デンマーク(550万人)等々。世界に冠たる先進国に比肩する人口900万人超の神奈川県だからこそ、それらの国々から学ぶべきことは学び、世界にはばたく未来を創りあげていきましょう。

県内・市内の課題を解決する 5つの柱

- 1 都市基盤のさらなる整備を 利便性の高いまちづくり**
●慶応大学周辺の再整備を進め、若者が集う学園都市を創ります ●相鉄いずみ野線の延伸の具体化を進めます ●湘南パークからユニコン企業が誕生するようベンチャー企業誘致を促します
- 2 子育て支援の充実を 子どもの未来が神奈川の未来**
●出産費用の全額公費負担や医療助成制度のさらなる拡充を ●大学進学費用や授業料の一部公費負担の導入に向けて ●第3子以降の補助金の更なる拡充を
- 3 高齢者福祉の増進とスポーツの推進・普及を 伸ばそう! 健康寿命**
●高齢者向け市内バス券やタクシーチケットの導入へ ●スポーツの普及を通じて病気に負けない免疫力の増強を ●県立スポーツセンターを活用し障がい者スポーツの推進を
- 4 第1次産業の復活に向けて 安定した経営の実現を目指して**
●横浜湘南道路の新インター付近に「道の駅」を建設し、地産地消の推進を ●農振農用地の規制緩和に向け、全力を尽くします ●観光漁業の充実と片瀬漁港の多目的利用を促します
- 5 災害対策の充実を 県民の命と財産を守る**
●辻堂地区に津波避難タワーを ●急傾斜地の整備促進を ●市内2級河川の水害対策の強化を図ります

私たちも推薦します!

藤沢市長
鈴木恒夫
日本商工連盟藤沢地区世話人代表
増田隆之
弁護士・元福岡高等検察庁 検事長
有田知徳
藤沢市医師会 理事・ルミネはたの眼科 院長
秦野寛
JAさがみ さわか倶楽部 藤沢地区部長
藤沢市都市農業振興推進協議会 委員
和田早苗

経歴
昭和43年藤沢市生まれ
藤沢市立高砂小・高浜中卒
神奈川県立鎌倉高校卒
武蔵工業大学工学部卒
平成15～27年 藤沢市議会議員(3期)
平成31年 神奈川県議会議員初当選
国際余暇スポーツ施設協会 理事
藤沢市ゴルフ協会 理事
藤沢市アーチェリー協会 会長
江の島東浜・海の家 マイアミ77 代表
神奈川県環境審議会 副会長
江の島海水浴場協同組合 顧問
江の島フィッシャーメンズマルシェ実行委員会 顧問



無所属

松長まさなが やすらぎ

吉田あつきの思い

今から約30年前の1992年、国民生活白書において、初めて「少子化」という言葉が使われました。以後、30年… 我が国が直面している社会課題の多くはこの少子化に起因していると考えます。政治とは未来を描くことであり、次の世代、子どもたちの未来に対して責任を果たすことです。私は、40歳、妻と二人の子どもがおります。すべての子どもたちの未来のため、次の30年のために、藤沢市議3期12年の経験と、若さと行動力を武器に、未来への責任を果たすべく行動し続けます。



自由民主党
公認

1 安全・安心なまちづくり

- 市と県の連携強化による防災・減災対策の拡充
- ミサイル攻撃など有事の際、避難可能となる公共施設の拡充
- 安全な道路歩道空間の整備～消えている横断歩道の解消～

2 さらに住みやすいまちづくり

- DXを推進し、よりきめ細かい行政サービスを提供
- もっと楽しめる県立公園の有効活用
- 誰にでも寄り添う医療、福祉、子育て支援策の充実

3 持続可能なまちづくり

- SDG sの取組みを加速～脱炭素、環境に優しい施策の推進～
- 持続可能な湘南の海、インクルーシブビーチの取組みを推進
- 将来を見据えた拠点・インフラの整備
(相鉄の延伸、村岡新駅、西北部のまちづくり)

4 誰もが輝くまちづくり

- 障がいの有無に関わらず誰もが生きがいを持てる共生社会の実現
- 女性や若者がより働きやすく、夢の持てる起業環境、支援の充実
- 子どもを取り巻く諸課題の解消～ヤングケアラー、子どもの貧困など～

5 地域を活性化するまちづくり

- 物価高騰などの影響を受ける農業者、漁業者への支援を強化
- アフターコロナの観光振興と中小企業への支援充実
- トライアルサウンディング制度を活用した更なる公民連携の推進

藤沢市議3期12年の実績をHPで公開しています

吉田 あつき PROFILE 吉田あつき 検索 <http://www.atsuky.com>

生年月日 昭和57年8月16日 40歳 家族 妻、娘(9歳)、息子(7歳)
経歴 八松小学校、明治中学校 卒業、法政大学第二高等学校、法政大学社会学部
社会政策科学科 卒業、カナダ・バンクーバーへ 留学、丸文株式会社 勤務、衆
議院議員 前内閣総理大臣 菅義偉 秘書、2011年 藤沢市議会議員初当選以
降、3期連続当選し現在に至る 趣味 スポーツ観戦、アウトドア、ランニング
主な役職 藤沢リトルリーグ 会長、藤沢市ソフトボール協会 会長、藤沢市パークゴルフ
協会 顧問、浜砂ソフトテニスクラブ 顧問、学校法人愛恵学園 辻堂二葉幼稚園 理事、特定医療法人社団若林会 湘南中央病院 評議員、社会福祉法人 二
葉福祉会 理事、社会福祉法人 光友会 評議員、社会福祉法人 わかたけ福祉
協会 評議員、八松地区社体協スポーツ推進委員、竹の子児童クラブ 運営委
員、藤沢市消防団第10分団 団員

よしだ

吉田あつき

中小企業診断士、一児の母。 新たな力で 藤沢、神奈川を前に!



私、おだ幸子は働きながら大学院に学び、中小企業診断士の資格を取得。働く現場の最前線を走り続けてきました。また、自身のがん、息子の不登校、親の介護・看護も経験。全ての経験を力に変え、皆さまのお役に立ってまいります!



公明党公認

おださち 幸子

だれもが輝く社会へ

- ◆中小企業を全力応援!
地域経済を支える中小企業が買上げできる環境を整備します!
- ◆がん対策の推進!
県立がんセンターの体制強化とがん先進医療の研究・開発を推進します!
- ◆学習障がいの支援拡充!
検査体制の拡充、必要な支援の提供、理解促進に尽力します!
- ◆防災減災対策を推進!
河川改修や貯留池の整備、津波避難タワーの増設を進めます!

公明党が実現!

- ◆電気・ガス料金等の負担軽減を実現!
標準的な家庭で総額4万5000円程度、電気・ガス料金の負担軽減を実現しました。(1月使用分より)
- ◆10万円の「出産・子育て応援給付金」を支給!
藤沢市では、昨年4月以降に出産した人、またはこれから妊娠・出産する人に対し、妊娠時5万円、出産時5万円の支給を実現しました。

略歴 ◆1993年 明治大学政治経済学部を卒業/大手損害保険会社に入社(29年間勤務) ◆2021年 日本工業大学専門職大学院を卒業/技術経営修士(MOT)取得/中小企業診断士登録 ◆2022年 日本工業大学専門職大学院の客員教授に就任



福祉・暮らし・子育て 応援の県政へ!

何よりも大切にしてきたのは、市民と対話し一緒に行動すること。
県議会では多くの請願や陳情が不採択に。県民に寄り添う県議会に変えたい!
神奈川の中学校給食実施率は全国最下位クラス。市民の願いを実現するために働きます!



加藤なをこ

かとう
なをこ

- 暮らし照らす、いっしょに歩む
- 子どもの医療費は18歳まで無料
- 学校給食無償化・学費の負担軽減/正規教員増員
- 国保・介護の軽減と医療体制の強化
- 高齢者の補聴器購入助成と特養増設
- 賃上げ・消費税5%減税など、物価高騰対策
- インボイス制度導入中止と中小企業支援
- 地震・急傾斜地・水害など、災害対策の強化
- 気候危機打開、横須賀石炭火力発電所稼働中止と省エネ・再エネ推進
- ジェンダー平等社会へ同性パートナーシップ制度の導入
- 核も基地もない平和な神奈川の実現

シルバーパスの創設を! / 村岡新駅中止、藤沢駅・辻堂駅のホームドア設置を!

(経歴) 前神奈川県議会議員/1958年生まれ/藤沢市議3期/新日本婦人の会藤沢支部委員(元常任委員)/家族は夫と3女/市内円行在住。

大軍拡・大增税ストップの声は平和の議席 加藤なをこへ!

日本共産党

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

市民の声を県政へ届けます!

しおさか源一郎と 県民の皆さんとの13の約束

- 1 身を切る改革。政治の信頼を取り戻す。
- 2 教育・子育て、多様性を支える社会の実現。
- 3 障がいをお持ちの方もご家族も安心出来る社会の実現。
- 4 海岸ゴミを削減! 県産木材の活用で森の再生を推進。
- 5 認知症、健康施策の充実で高齢者が安心を実現。
- 6 若者や女性の働きやすい社会の実現。
- 7 格差を解消! 貧困家庭を民間との共働で支援。
- 8 地震対策、津波対策、水害対策を推進します。
- 9 【景気対策(短期)】減税と緊急経済対策を実現。
- 10 受動喫煙防止策、がん対策の推進。
- 11 交通事故撲滅、横断歩道の整備、暴走族の取締強化。
- 12 安心安全な海水浴場と観光地の実現。
- 13 中央集権からの脱却、神奈川の自立を実現。



詳しい政策はホームページをご覧ください。
<https://www.shiogen.com>

しおさか源一郎の略歴

昭和38年7月15日生、湘南学園幼稚園、片瀬小、片瀬中学校卒。
小学生の時からボーイスカウト活動で多くの事を学ぶ。
中学、高校はバレーボール部に所属。日大藤沢高校卒業。
日本大学在学中に起業。会社経営、衆議院議員政策担当秘書を経て、平成19年より神奈川県議会議員として2期連続当選。
多くの課題に取り組むも2015年に落選。
その後は参議院議員政策担当秘書や民間企業に勤務しながら地域の課題解決に取り組み中。藤沢青年会議所OB会会員。
藤沢西ロータリークラブ会員。
愛犬と共に生活中。趣味ウォーキング。

私達もしおさか源一郎さんを応援しています

- 日本維新の会 代表 衆議院議員……………馬場 伸幸
- 日本維新の会 共同代表 大阪府知事……………吉村 洋文
- 参議院議員 前神奈川県知事……………松沢 成文
- 日本維新の会 衆議院12区 支部長……………水戸 将史
- 藤沢市医師会政治連盟推薦



日本維新の会
公認

しおさか源一郎

県議会議員
2期8年

だれひとりとり残さない ともに生きる神奈川へ

「声なき声」に耳を澄まし、多様性を認めあい、いのちとくらしを守りぬきます。
安心・安全のまちづくり、
しあわせを実感できる社会をめざし、
力強く進んでまいります。

- 未来を担う子どもたちを支える
- ジェンダー平等社会の実現に向けて
- 誰ひとりとり残さない共生社会の実現
- 気候変動に対応した風水害対策の強化
- ポストコロナの暮らしと経済の再生
- 脱原発・脱炭素社会の実現に向けて、
自然エネルギー・再生可能エネルギーの推進
- 平和憲法を活かす 日米地位協定の改定

プロフィール

1957年 辻堂生まれ。市立高砂小、市立湘洋中、
県立平塚江南高校、日本女子大学文学部卒業
藤沢市議会議員(2011年~2期)
神奈川県議会議員(2019年~1期)
女性会議神奈川県本部 議長

応援 しています

- | | |
|---------------------|-------|
| 立憲民主党(神奈川12区)・衆議院議員 | あべともこ |
| 湘南地域連合 議長 | 興邊 義人 |
| 社民党 藤沢総支部 代表 | 古橋 宏造 |
| 湘南ネットワーク運動・藤沢 代表 | 植木 裕子 |
| 湘南中央病院 名誉院長 | 今井 重信 |

立憲民主党 推薦 湘南地域連合
wakireiko.jp



立憲民主党

脇れい子

藤沢の想いを 神奈川へ!

市川かずひろ「3期目」の重点テーマ

- 安全な暮らしを支えます**
- ◆ 藤沢市域の交通渋滞の解消
 - ◆ 地震・津波・風水害等 災害対応力強化
 - ◆ 犯罪や事故のない治安のよい地域社会づくり
- 「ともに生きる社会」を創ります**
- ◆ 当事者目線の障がい福祉の実現に向けた取り組み
 - ◆ 医療的ケア児等への切れ目のない支援
 - ◆ 認知症対策の更なる充実
- 子どもたちの未来を育みます**
- ◆ 充実した学校生活のための教育環境の整備
 - ◆ ヤングケアラー・若者ケアラー等への支援
 - ◆ 困難を抱える子どもを支援するスクールカウンセラー等の拡充
- 地域経済を循環させます**
- ◆ 中小企業・小規模事業者へのきめ細かな継続的な支援
 - ◆ 持続可能な農業・水産業の振興、地産地消の推進
 - ◆ 脱炭素社会の実現に向けた取り組み

経歴

神奈川県議会議員 2期目
藤沢市議会議員(2期)
元経済産業大臣(甘利明)秘書
湘南台中学校・日本大学藤沢高等学校
日本大学法学部 経営法学科
大和工商リース㈱(現・大和リース)株
藤沢市バドミントン協会 会長
日本大学藤沢高校・中学校同窓会会長
新林地区社会体育振興協議会 会長

自信を持って推薦します

衆議院議員
星野つよし
衆議院議員
甘利 明
日本商工連盟藤沢地区世話人代表
増田 隆之
藤沢市長
鈴木 恒夫

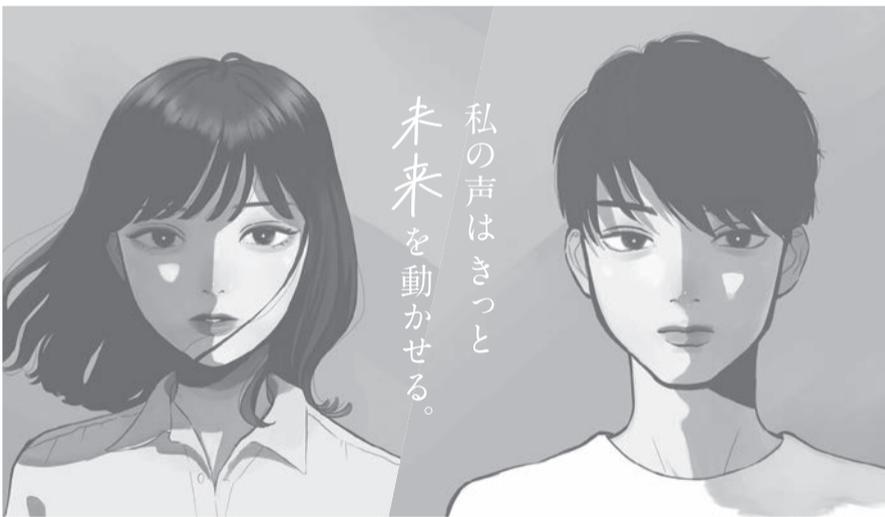


自由民主党公認
いちかわ

市川かずひろ

52歳

<http://ichikawa-1ch.com> 市川かずひろ 検索



私の声はきっと
未来を動かせる。

自分の声を届けに行こう。

神奈川県 議会議員選挙

投票日 令和5年 **4/9** (日)
午前7:00
午後8:00

投票日に投票所に行くことができない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。
18歳未満のお子様も一緒に投票所に入場することができます。ご家族で投票所にお出かけください。

令和5年4月9日執行

小田原市選挙区(定数2人)

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

小田原市民の命を守る。 “やさしくて強いまち”をめざします!

みなさまのお声を県政に反映させるため、2期8年全力疾走してまいりました。市民の命を守るため、これからも走り続けます。ぜひお力をお貸しください。

1 広域医療連携

県西地域の医療提供体制充実のため、小田原市立病院と足柄上病院(県立病院機構・松田町)の連繫強化

2 防災道路のインフラ整備

防災道路の機能強化をめざした「伊豆湘南道路」の早期実現

3 「市民を守る」基本を忘れずに

富士山噴火や首都直下地震等の危険性を想定した市民を守る施策展開

詳細は ozawayoshinaka.com

プロフィール 昭和48年生、芦子小、白山中、東海大学付属相模高校、同工学部卒業。家業である建設業、機械ステンレス加工業の事業を継承。平成27年神奈川県議会議員初当選。妻と二女、両親の三世同居。

推せん人 **デジタル大臣 河野 太郎** **前デジタル大臣 牧島 かれん**

自民党公認 公明党推せん



おざわよしなか

49歳

立憲民主党公認

佐々木ナオミのプロフィール

1969年 小田原市田島生まれ(53歳)
国府津小学校→国府津中学校→県立西湘高等学校(第29回生)
→和光大学人文学部文学科卒
教育、子どもの人権、環境問題、農業、平和問題など、多岐にわたる市民活動を経て、
2007年 小田原市議会議員初当選3期12年勤める。
厚生文教常任委員長、議会運営委員長を歴任。
2018年より保護司
2019年 神奈川県議会議員に初当選。
県西地区では初めての女性県議会議員。



公式ウェブサイト

神奈川県議会所属委員会
2019年度 厚生常任委員会
2020年度 国際文化観光・スポーツ常任委員会
2021年度 環境・農政常任委員会
2022年度 建設・企業常任委員会



あなたの人生そのまま応援!

- 県としてのパートナーシップ制度の推進。
- 声をあげる女性たちを全力で応援します。
- あらゆるハラスメントの根絶を!!

小田原の魅力アップで、移住促進!

- 産前産後のケアの充実、安心して産み育てられる環境を!
- 教職員の定数増で、教育の質の向上を!
- 激甚化する災害に対し、徹底的に減災対策
- 鳥獣害対策、広域農道、都市計画道路、諏訪の原公園など、山積する地域課題をスピーディに対応!

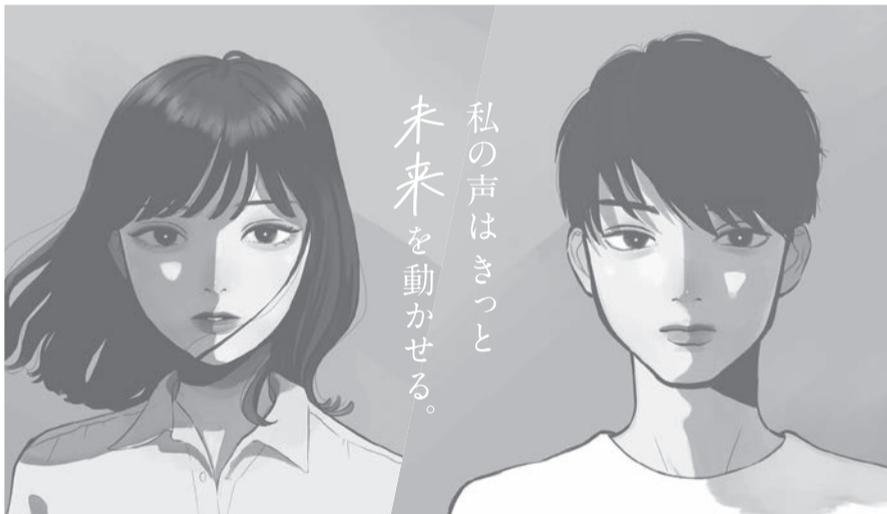
武力で平和は作れない!

- ウクライナ難民の支援活動を続けています。
- トマホーク500発は何のため? 防衛増税に反対!



立憲民主党公認

ささき 佐々木ナオミ



自分の声を届けに行こう。

神奈川県議会議員選挙

投票日 **4/9** (日) 午前7:00 午後8:00

投票日に投票所に行くことができない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。
18歳未満のお子様と一緒に投票所に入場することができます。ご家族で投票所にお出かけください。

小田原のために県政へ!

日本維新の会 公認

推薦人 **前神奈川県知事 松沢しげふみ** 参議院議員

停滞か、維新か!

- 1. 政治改革**
 - ・議員報酬と定数の削減・選挙区内の世襲制限
- 2. 次世代への投資**
 - ・教育無償化で教育機会の平等推進
 - ・子育て関連支出等の家庭負担低減
- 3. 防災・防犯 環境未来都市**
 - ・IT活用による防犯・防災の推進
 - ・環境未来都市構想の策定・推進
- 4. 地方経済成長**
 - ・道路整備推進と企業誘致による経済成長の推進
- 5. 医療・介護**
 - ・健康寿命の増加政策を主軸に後期高齢者の医療費抑制

小田原の課題 -大村学は全力で取り組みます

- ・停滞する神奈川県の事業進捗促進(都市計画道路/穴部国府津線・城山多古線・小田原中井線及び県立おだわら諏訪の原公園)

渋滞解消/生活利便性向上/地域経済成長に繋がる

- ・防災減災 酒匂川をはじめとする主要河川整備

<<プロフィール>>

1962年8月生 九州出身 60歳 長崎県立佐世保工業高校卒
1981年 韓国立製作所小田原工場入社
1992年 小田原市役所に奉職 市議会事務局に出向
2007年~2019年 小田原市議会議員を3期務める
2019年 神奈川県議会議員選挙出馬。次点
飯田岡在住 妻、娘3人、孫5人、保護猫2匹
農業法人代表 遺品整理士 尺八師範 神奈川県警少年補導員



おおむら 大村学

日本維新の会

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

32歳 次世代に誇りある茅ヶ崎を引き継ぐ
県政に直球勝負!



詳しい政策はこちらから

① 若手世代の代弁者として

- ◆次世代に引き継ぐための若手世代、子育て世代へ更なる支援を
 - ・子育てに対する不安を解消するための環境整備
 - ・待機児童0(ゼロ)を目指し、継続する予算の確保及び環境整備
 - ・若手起業家支援メニューの強化と推進
- ◆デジタル化の推進
 - ・県民が使いやすい行政サービスの更なるデジタル化
 - ※AI、RPA(ロボティックプロセスオートメーション)の活用

② スポーツ・運動・文化・健康に熱いまち

- ・子ども達が思いっきり運動出来る場所の確保
- ・プロスポーツチームやレベルの高いスポーツチーム誘致
- ・エクストリームスポーツ(スケボーやBMX等)の環境整備
- ・健康寿命の延伸 ・地域医療、福祉の充実 ・オーラルフレイル対策の推進
- ・文化芸術活動の振興と文化施設の整備

③ 地域に更なる活力を

- ・茅ヶ崎はもちろん湘南地域の経済活性化 ・地域コミュニティの活性化
- ・若年者の雇用支援、女性の就労支援と更なる社会進出
- ・障がい者雇用の拡充 ・観光振興施策の更なる充実 ・商店街の活性化

④ 住み続けたいまちづくり

- ◆安全で安心な環境整備
 - ・事故の起きない道路整備、交通安全対策 ・警察官の増員による治安維持
 - ・あらゆる災害に強く、対応力のあるまちに ・交通渋滞対策
- ◆ともに生きる社会を目指して
 - ・障がい者にやさしく住みやすいまち ・差別や偏見のない社会の推進
- ◆ペットと楽しく幸せに過ごせる環境整備
 - ・ペットと過ごしやすい場所の整備 ・ペットと同行できる避難所の整備

⑤ 茅ヶ崎の魅力増大

- ・美しく親しみのある海岸、緑豊かな北部地域の環境を守る
- ・文化の継承と保存(浜降祭の継承と保存、円滑な運営)
- ・北陵高校の早期移転 ・マナーある自転車の利用、自転車安全教育の推進

茅ヶ崎市出身・十間坂在住
高砂幼稚園 卒園
茅ヶ崎市立梅田小・中学校 卒業
神奈川県立神奈川工業高等学校 卒業
関東学院大学経済学部経営学科 卒業
神奈川県議会議員(1期)

私たちも応援しています
国務大臣 河野 太郎
衆議院議員
茅ヶ崎市長 佐藤 光



ますす晴太郎
せい たろう
自民党公認

パワーアップ神奈川!

◎ 県市連携で茅ヶ崎の街づくりを推進! ◎

安全で快適な生活環境を!

- ①道路整備計画推進による渋滞対策
- ②新湘南バイパス側道の安全対策・新国道計画推進等
- ③信号、横断歩道整備等による安全確保
- ④河川整備による溢水対策
- ⑤海岸侵食対策
- ⑥交番再編等、警察体制の充実による防犯力向上
- ⑦茅ヶ崎ゴルフ場の存続による防災機能の維持
- ⑧自治会等への防犯カメラ設置補助
- ⑨産業廃棄物や建設残土の適正処理とその規制強化

安心して子育てできる街に!

- ①小児医療費助成制度支援
- ②幼稚園就園助成
- ③待機児童対策支援(保育園、児童クラブ)
- ④私立高校学費補助の拡充
- ⑤保育士確保補助
- ⑥教職員の増員
- ⑦スクールサポートスタッフ・スクールカウンセラーの増員
- ⑧キャリア教育の実践
- ⑨特別支援学校における1人1台端末の推進
- ⑩茅ヶ崎北陵高校の早期移転

産業活性化で活気ある街を!

- ①新型コロナウイルス感染症等、経済状況の激変により甚大な影響を受ける中小事業者支援
- ②商店街等プレミアム商品券事業の推進
- ③起業支援
- ④サザンビーチの魅力向上(サイクリングロード直線化・水路暗渠化・公園整備・バリアフリー化・ブルーフラッグ取得)
- ⑤神奈川、湘南のPRによる観光振興
- ⑥国内外でのプロモーションによる企業誘致
- ⑦地産地消の推進

健康寿命日本一の街!

- ①地域包括ケアシステム構築の支援
- ②テレワーク推進による「生活困窮者」の別なく、ライフワークバランスの向上
- ③がん検診推進
- ④高齢者の移動手段の確保
- ⑤「子ども」「高齢者」「障がいのある方」「生活困窮者」の別なく、常に相談支援可能な体制の構築
- ⑥生涯スポーツの推進
- ⑦バリアフリー化の推進
- ⑧高齢者の雇用支援

プロフィール
昭和39年1月19日生まれ
市立松林中学校卒業、県立湘南高校卒業、神奈川大学経済学部卒業、立正大学大学院博士前期課程経済学研究科修了
平成15年4月茅ヶ崎市長選挙でトップ当選を果たし3期務める
平成31年4月神奈川県議会議員選挙でトップ当選
令和元年6月自民党茅ヶ崎支部支部長就任

自信を持って推薦します

国務大臣 河野 太郎 茅ヶ崎市長 佐藤 光
衆議院議員



永田 てるじ
自由民主党公認

本気の改革

「湯本ひろかた 県政へ10の挑戦!!」を掲げ、温暖な気候と開放的な碧海、緑豊かな自然に恵まれているこの魅力的な茅ヶ崎を豊かな自然と共存した快適で住みやすい環境へ進化させます。

県政へ10の挑戦!!

1. 教育無償化で教育機会の平等を推進し、子育て関連支出等の家計負担を軽減します。
2. 多くの医療、福祉人材が茅ヶ崎市に来てもらう為、市と協力し看護師、介護士、保育士の待遇改善をします。
3. 歩行者とドライバーの安全確保の為に県道の歩道整備を促進します。
4. 地元住民の皆様の生活環境づくり活動を支援します。
5. 茅ヶ崎を中心とした湘南文化の促進のため補助金を拡充します。
6. ふるさと納税返礼品を市と協力して充実させ税収流出を防止します。
7. 茅ヶ崎市で多発している特殊詐欺(振り込め)の対策をします。
8. 津波対策に市と共同で取り組みます。
9. 議員定数・議員報酬2割削減を推進します。
10. 予算の聖域なき見直しをします。

プロフィール 1976年2月16日生 47歳

- 学歴: 文教小学校卒業、横浜隼人中学校卒業、横浜隼人高等学校卒業、立正大学卒業
- 経歴: 衆議院議員 副大臣秘書、神奈川県参議院議員 公設秘書、神奈川県第4区 衆議院議員秘書
- 家族構成: 妻と子どもの3人家族



日本維新の会 公認
湯本ひろかた

一人と福祉と地域をつなぐ。ソーシャルワーカー平野みぎわが3つの「守る」を実現します!

1. 高齢福祉や障害福祉など、地域の福祉を守ります

- 福祉のサービス水準の県内格差の是正
- 障害を持つ方への合理的配慮の促進
- 認知症の方が安心して生活できる地域づくり
- 医療・福祉現場の労働環境の改善や雇用の安定

2. こどもの健康と成長を守ります

- 県レベルでこどもの権利条例を制定
- 小中高校でのインクルーシブ教育の推進
- スクールソーシャルワーカーの増員
- 教職員定数を改善して少人数学級を促進

3. 平和と人権、いのちと環境を守ります

- 男女共同参画社会の推進と女性の政治参加の拡大
- 津波・浸水対策など災害に備えたまちづくり
- 気候変動対策としての再生可能エネルギーの推進
- 平和と人権を基軸とした自治基本条例の改正

プロフィール
1980年生まれ/神奈川県出身/りっけん神奈川政治塾第1期生
湘南工科附属高等学校、東洋英和女学院大学を卒業し、ソーシャルワーカーとして病院やクリニックに勤務
大病院で自殺予防の研究活動に参加し、同時期に横浜市立大学大学院修士課程修了
認知症カフェや子ども食堂などの地域活動に参加(幸町オレンジカフェの会 代表)
茅ヶ崎市小和田で夫と小学生の子ども2人と4人暮らし
趣味は野球観戦(横浜ベイスターズ推し)とピアノ

平野みぎわさんを応援します! ぐさか景子(神奈川県議会議員) 和田清(元茅ヶ崎市長、社会福祉法人理事長)



立憲民主党公認
平野みぎわ
社民党推薦

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

年俵約2000万円の庶民のために働かないカルト系県議を追い出そう！
 当選しても一期しか県議をやりません
 県民税減税！ 県立高校の制服廃止！
 行政不服審査の審査提起者側勝利率を50%に引き上げ！
 海洋潮流発電、波力発電を推進し県内電力自給を実現！

**70才以上の神奈川県民にも都民と同様の
 県内全路線バス乗り放題の
 1年間有効の定期券を創設しましょう！**

70才以上の都民は約2万円以下の負担で都内の全路線バスと都営交通が乗り放題の1年間有効の定期券を購入できますが、神奈川県民には、そういう特典がありません！そのために、桂秀光を県議に！

1956年7月東京都生まれ。【学歴】鶴が台小、桜美林中、桜美林高、東海大理学部化学科卒。東京理科大学専攻科、東京水産大(現在の東京海洋大)大学院水産学専攻科、東京農工大大学院総合農学研究科博士後期課程修了。水産学修士、博士(農学・東京農工大)。【職歴】小田原少年院法務教官、育英高専(現・サレジオ高専)講師、品川区立荏原第四中教諭、品川区立伊藤中講師、千代田区立麹町中教諭、都立大森高教諭、都立大森東高教諭、プロテウスエアサービス(本社：カリフォルニア州)役員、筑波大附属坂戸高講師、藤沢学園藤沢中講師、東海大相模中高講師、日大豊山中講師、化学兵器禁止機関(OPCW)費用負担招聘講師、東京海洋大博士研究員、マレーシア政府招聘クアラルンプール大工学部駐在外国人講師、インド・コインパトゥール工大博士學位論文審査会招聘議長などを歴任。【趣味】アマチュア無線、飛行機操縦、小型船舶操縦、本人訴訟、旅行、投資。



博士(農学)

桂
 かつら
 秀光
 ひでみつ

確認団体：クラブ二五三



鉄道整備網
 相鉄いずみ野線の有効利用

県政(県費、県立高校など)についての御相談 **070-1444-1956** まで
 FAX: 0467-54-1383 E-Mail: jr1uts@rakumail.jp

[YouTube] <http://www.youtube.com/channel/UCCEWfiMpTtwuJNPC2dmkOlw>
 [ブログ] <https://go2senkyo.com/seijika/22385/posts>
 [twitter] <https://mobile.twitter.com/katsurahide>
 [facebook] <https://m.facebook.com/Dr.Katsura>
 [ホームページ] <http://airusa.org/newkatsura/>



自分の声を届けに行こう。

神奈川県 議会議員選挙

投票日 **4/9** (日)
 午前7:00
 午後8:00



未来を動かせる。

私の声はきつと

- 投票日に投票所に行くことができない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。
 18歳未満のお子様も一緒に投票所に入場することができます。ご家族で投票所にお出かけください。
- 新型コロナウイルス感染症で自宅・宿泊療養などをされている有権者は、特例郵便等投票が利用できます。
- 選挙管理委員会では、有権者の皆さまが安心して投票できるよう、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を実施しています。投票所にお越しの際は、来場前及び帰宅後の手洗い、咳エチケット、周囲の方との距離の確保にご協力をお願いします。



詳しくは神奈川県選挙管理委員会の特設ホームページでご確認いただくか、お住まいの市区町村選挙管理委員会にお問い合わせください。

令和5年4月9日執行

秦野市選挙区(定数2人)

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

自民党 Lib Dems

声を形に。夢

市議、県議16年の経験と実績を活かします!!



神倉ひろあき

45歳

命を守る

感染症対策 新型感染症から命と暮らしを守りながら地域経済の活性化を支援。

医療・福祉 平塚保健福祉事務所秦野センターの秦野市内建て替え移転の実現、地域医療充実のため秦野赤十字病院の機能強化と分娩業務再開。

国土強靱化 激甚化する風水害や地震等から命と暮らしを守るための災害対策の充実。

経済を動かす

産業創出 新東名開通を契機に県立秦野戸川公園の未開設区域の整備と企業誘致の実現。

インフラ整備 経済活性化と国土強靱化の効果が期待される国道246号バイパスの早期実現。

文化・観光 秦野駅前通りの拡幅と歴史文化(神社仏閣・曾屋水道・葉煙草・蔵の街並等)を活かしたまちづくり、地域資源(丹沢・弘法山・四十八瀬川等)を活用した多くの方が訪れたい魅力の創出。

未来をつくる

デジタル構想 デジタル技術により地域課題を解決するデジタル田園都市国家構想の実現。

エネルギー資源 森林資源の保全活用と再生可能エネルギーの普及により脱炭素社会の推進。

教育 生まれ育った環境等に左右されることのないより豊かな教育環境の実現。

プロフィール 昭和52年 秦野市生まれ/秦野市立洪沢幼・小・中学校 卒業/秦野南が丘高校(現秦野総合高校)卒業/関東鍼灸専門学校 卒業/衆議院議員 秘書/平成19年 秦野市議会議員 初当選/平成23年 二期目当選/平成27年 神奈川県議会議員 初当選/平成31年 二期目当選/自民党秦野市連合支部 支部長/ NPO法人子ども何でも相談室 代表/秦野市空手道連盟 会長(空手三段)/秦野市体操協会 会長/秦野商工会議所青年部 会員

国が何もしない今こそ

県や市で増税・物価高食糧危機への対策を急げ!

新しい風になる



古谷一郎

ふるや いちろう

無所属

徹底した子育て支援!

子どもや若者は地域の宝です。若者や子育て世代への徹底した支援することが地域はもちろん、日本の少子高齢化対策にもなるのです。

医療従事者の確保と待遇改善!

安心して子どもを産み育てられるよう、また万が一の時でも、安心して救急医療が受けられるよう、医療施設への働きかけや医療従事者の確保や待遇面での政治的なサポートを急がなくてはなりません。

地域経済の活性化!

地域の経済を支え、牽引役となってきた中堅、中小企業、小規模事業者、商店街や個人事業者を下から支え、個性や可能性を存分に発揮できる地域社会経済を目指します。

保育士、介護士、農業従事者の待遇改善!

少子高齢化が加速する社会において、保育士や介護士の待遇改善は必須です。また食料品の価格高騰や食糧不足、そして防衛という観点からも秦野の農業従事者の確保や待遇改善を進めます。

行政改革!

議員定数、議会の透明性、公平性、議会のあり方など、古き悪しき慣習を見直して、市民の声がしっかりと反映される政治が今、求められています。自治体予算や決算の透明性を強化し、行政、財政の無駄を徹底的に排除します。

感染対策!

長引く自粛ムードの中で、ストレスや持病の悪化等により、コロナ以外でお亡くなりになってしまう方々が戦後最大となってしまいました。莫大な予算を投じて行ってきた国や県や秦野市の対策には、問題がなかったのでしょうか?しっかりと検証して反省点や改善点を講じ、新たな感染症の流行時に適切な措置を取れるようにする必要があります。

略歴
*昭和43年2月17日 秦野市洪沢生まれ
*西小学校▶西中学校▶県立伊志田高校▶県立大秦野高校▶崎村調理師専門学校
*秦野商工会議所会員 *西秦野飲食喫茶組合員
*洪沢中学会会員
*平成9年 ラーメン「なんつッ亭」創業
*著書「うまいゼイビー伝説」(旭屋出版)
<https://www.youtube.com/@hadanogenki2023>



魅力あるまち 秦野のために。

大工棟梁の心粋と人生経験!!

4 秦野の魅力 3 秦野の生活 2 秦野の経済 1 秦野の安心

- ① 彼の自治体や民間事業者とも災害協定を結び、災害に強いまちづくりに取り組みます。
- ② 地域医療の充実を目指し、市民とともに市内病院の運営改善に向けて取り組みます。
- ① 生産年齢人口の拡大に繋げるため、区画整理事業等、企業が進出し易い環境整備を進めます。
- ② 秦野の名水で育った農産物を全国展開できるように品質向上、生産力向上を目指します。
- ① 妊産婦に対し、妊婦健診から産後ケアまで一貫した出産・子育て支援策強化に努めます。
- ② 高齢者がより活躍できる環境を整備し、健康寿命の延伸に繋がるよう取り組みます。
- ① 表丹沢をはじめとする秦野の自然環境を生かしたまちづくりに取り組みます。
- ② ウィズコロナ時代に市外からも移住しやすいまちづくりに繋がる、住宅政策に取り組みます。

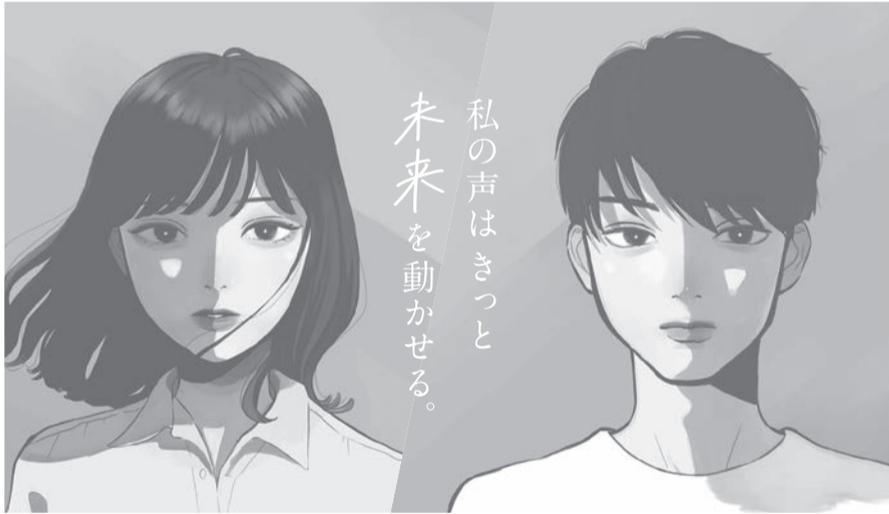
プロフィール 昭和35年11月5日 秦野市葛蒲に生まれる/秦野市立上小学校・秦野市立西中学校卒業/神奈川県立小田原城北工業高校建築科卒業/昭和53年 谷工務店入社(父のもとへ弟子入り)/平成27年 秦野市議会議員選挙初当選/家族:妻、長女、長男夫婦、孫、母/趣味:ゴルフ、伝統大工道具収集/座右の銘:温故知新

経歴 秦野市議会第70代副議長/環境都市常任委員会委員長/文教福祉常任委員会委員長/秦野市市民による森林づくり実行委員・運営委員/全国削ろう会会長/第25回全国削ろう会秦野大会実行委員長/TVチャンピオン大工王選手権優勝/秦野市技能功労者(大工職)表彰/秦野市消防団永年勤続20年表彰



無所属

谷かずお



私の声はきっと未来を動かせる。

自分の声を届けに行こう。

神奈川県議会議員選挙

投票日 令和5年 4/9 (日) 午前7:00 午後8:00

投票日に投票所に行くことができない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。18歳未満のお子様と一緒に投票所に入場することができます。ご家族で投票所にお出かけください。

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

立憲民主党

命を守る政治。

高田マサノリは、「命が最優先される社会」を実現します。



物価高と戦う!

食・エネルギー価格高騰と戦う生活安全保障



賃金の底上げを

中小企業から賃上げをすることで地域経済活性化へ



福祉の安心創造へ

希望をもって生きることができる社会



エネルギー・食の自給率向上

有事の際にも強い地域を作る

前厚木市議会議員・社会福祉士

- 1987年11月19日生まれ(35歳)
- 家族:妻、長男(1歳)、長女(6ヶ月)、愛犬(ダイズ)
- 厚木第二小学校・厚木中学校・桐蔭学園高等学校 Grand Rapids High School(ミネソタ州)
- 明治大学公共政策大学院(公共政策修士)
- 2011年 震災を契機に日本政策学校に入学し政治を学ぶ。卒業後、元農水大臣山田正彦政治塾事務局長
- 2012年～ 障害児通所施設・相談支援施設・就労継続支援や共同生活援助、子ども食堂などの法人を立ち上げ、理事などを務める。

推薦人

衆議院議員 松沢しげふみ にごとう祐一 高田マサノリを推薦します!



高田マサノリ

立憲民主党 公認

35歳



高田マサノリ 紹介動画

スマホでQRコードを読み取ってご覧ください。(YouTube動画)



厚木・愛川・清川 広域連携推進!

神奈川も改革の風を

私の厚木市議初当選は20年前。当時、県央地区で民主党の議員は私一人だけ。ゼロからの立ち上げ。私の当選後、民主党の地方議員は増え、県議員や衆議院議員も誕生し、政権交代も経験しました。



日本維新の会

ゼロからの出発

「日本維新の会」の県議は「現在0人」。厚木市や愛川町・清川村にも近隣市町にも日本維新の会の議員は居ません。今回も「ゼロからの出発」です。挑戦する仲間たちは新人が多く、さとう知一は次で4期目。最も期数の多い候補です。維新の会県議団を率いる役割を期待されています。

経歴

厚木生まれ厚木育ち。53歳。日大藤沢高校、慶応大学、早稲田大学院修了。社会人を経て30歳で大学入学し、大学3年時に厚木市議初当選。厚木市議会議員2期、神奈川県議会議員3期。

公式HP



全力応援

松沢しげふみ

前神奈川県知事 参議院議員

日本維新の会

さとう知一

ともかず

自分の足で地域を歩き県民目線の声を届ける
二期目への挑戦
県議会議員一期四年間は気候変動による災害の頻発や新型コロナウイルスの対策など、県の広域機能が必要だと痛感する四年間でした。
こうした社会の変化の中で、県央地域の豊かな自然環境を守り、私たちの生活と調和したまちづくりを進めていきます。
また地域における挑戦をサポートし、若い世代の代弁者として、自分の足で地域をしつかり歩き、地域を見渡し県民目線の声を県に届けます。

地域共生社会の実現とワークライフバランス

- 「暮・働・遊・育」のバランスが取れた地域としてアピールし企業誘致、移住定住の促進、関係人口づくり
- 地域特有のスポーツ・文化推進
- 年代やライフスタイルに応じた多様な働き方を認める制度の促進

地域資源の活用による循環型社会の実現

- 農業・福祉・企業活動との連携など新しい取り組みの促進
- 丹沢・大山や宮ヶ瀬湖周辺、相模川水系などを活かした特有の観光資源の開発・促進
- 文化財など歴史資源の積極的活用
- 人口減少に伴う課題の改善(空き家・農地・担い手)

教育・子育て環境の充実

- サポートが必要な子どもへの支援(不登校や医療的ケア)
- 子育てしやすい環境整備、こどもの個性と才能を活かす政策(ICT活用や市民教育、多世代・多文化理解)

山間部・流域の安心安全

- 災害に強い森づくり
- 山、川、海の連続性に注目した施策の推進

プロフィール

- 1986年愛川町生まれ36歳
- 防衛省海上自衛隊入隊
- 愛川町立高峰小学校卒業
- 即応予備自衛官
- 愛川町立愛川中原中学校卒業
- 有限会社エクストレモ勤務
- 神奈川県立厚木高等学校卒業
- 神奈川県議会議員1期
- 明治大学卒業(文学部史学地理学科) (愛川町・清川村選出 2019-2023年)

ホームページはこちら↓



無所属

佐藤けいすけ

厚木・愛川・清川の想い県政へ!

~子ども達の未来のために~ 夢をつなぎ、未来を拓く

清川村・愛川町・厚木市

三重奏の奏でる魅力で神奈川をもっと熱く! もっともっと発信!!

誰でも住み続けられる地域・神奈川を目指して

1 優しさを発信

- 子育て環境の充実
- 人生100年時代への施策

3 豊かさを発信

- 県土強靱化
- 交通施策
- 地域産業の育成、新たな産業誘致

2 魅力を発信

- 河川を活用したまちづくり
- 観光振興

4 緑を発信

- 都市農業を守る
- 豊かな自然を守る

清川村をもっと熱く

首都圏のオアシスを目指して、宮ヶ瀬湖湖面の活用と周辺観光の活性化、交通アクセスの向上情報発信を進めます

愛川町をもっと熱く

自然とビジネス調和の取れたまちづくりを目指して県立あいかわ公園の活用・企業誘致を進めます

厚木市をもっと熱く

座間狭野線、国道246号バイパスの整備をはじめ、県が進める構想、県央・湘南都市圏の骨格、相模連携軸を実現し、全国や首都圏との交流の窓口として、「県央中心都市あつぎ」を目指します

【なんばたつプロフィール】

- 自民党厚木市連合支部 青年局長
- 昭和47年10月27日生まれ
- 厚木市立三田小学校、睦合中学、県立有馬高等学校、帝京大学法学部卒業
- 神奈川県議会議員(ほりえ則之 秘書)
- 第66代 厚木市議会 副議長
- 第57代 厚木市議会 議長

- 主な役職
- 厚木市ソフトボール協会 副会長
- 厚木市サッカー協会 副会長
- 厚木市ダンススポーツ連盟 顧問
- 自衛官募集相談員
- 自衛隊隊友会 会員
- 自衛隊家族会厚木愛甲地区会 会長
- 厚木観光漁業協同組合 総代



詳しくはこちら↓



自民党公認 公明党推薦

なんばたつや

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

神奈川・大和 未来にむかって

経済の強靭化 安心して暮らせる社会の創造

新型コロナウイルス感染症拡大は、本県経済に様々な影響をあたえました。産業構造の9割を占める中小企業の支援は、これまで以上に取り組んでいかなければなりません。産業支援というのは、雇用創出・地域の活性化・また地域コミュニティの再生・行財政問題にもつながり、その源泉になるものと考えております。「人材育成」・「人材確保策」・「ビジネスマッチング」・「地域と企業との連携」など、あらゆる視点を持ち、「神奈川の経済再生」に取り組んでまいります。

未来への投資 これからの「日本」・「神奈川」・「大和」

これからの、「日本」・「神奈川」・「大和」を担っていく次世代への政策的投資はこれまで以上に真剣に取り組んでいかなければならないと考えております。新型コロナウイルス感染症によって、子どもたちを取り巻く環境は大きく変わり、福祉・医療についていく事が「命」を守ることにあります。コロナ禍で顕在化した課題へ全力を投入し、スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーの配置拡充にはこれからはしっかりと取り組んでまいります。

持続するまちを 地域活性化「地政学」の考え

人口減少社会が到来し、未来の「まち」をどのように存続させていくか、真剣に考えなければなりません。神奈川への流れをつくり、新たな魅力を探索し、県内市町村が広域的に連携する事が、これからの「まちづくり」に必要な考えとしております。防災対策、企業誘致なども広域的な連携によって、今後の新たな「まち」をつくっていかねばなりません。恵まれた交通網などを生かし、「次世代への新たなまち」を渡していきたいと考えております。

総力をあげて 「まちを磨く力・守る力」政策の投入

人を「まち」にどのように呼び込み、地域課題の解決をどう進めるか。行政機能を動かし、我々がしっかりと将来の問題点を提起し提案していくことが、持続可能な社会を構築することにつながると考えております。「まち」が磨かれることによって、新たな魅力が生まれ、人を呼び込む力が生まれます。そして「まち」は時間とともに新たな課題を提起します。その課題に対してもスピード感を持って対応していく「力」をもつために、あらゆる政策を投入し未来に責任を果たします。

藤代ゆうやプロフィール
昭和46年8月3日生まれ
大和市立下和田小学校・下福田中学校
神奈川県立大和東高校 法政大学法学部法律学科
大和商工会議所 第一次安倍内閣経済産業大臣秘書官
平成23年4月県議会議員初当選(現在3期)
大和市野球連盟会長

神奈川県議会所属特別委員会
平成23・24年 震災対策調査特別委員会委員
平成26・27年 安全安心特別委員会委員
平成29年 東京オリンピック・パラリンピック・ラグビーワールドカップ特別委員会委員
平成30年 経済・産業振興特別委員会委員
令和2～4年 新型コロナウイルス感染症対策特別委員会委員・委員

神奈川県議会所属常任委員会
平成28年 産業労働常任委員会副委員長
平成30年 建設・企業常任委員会委員長
令和元年 環境農政常任委員会副委員長
令和3年 総務政策常任委員会委員長
令和4年 文教常任委員会委員

自由民主党
自由民主党大和市連合支部長 自由民主党神奈川県支部連合会副幹事長
自由民主党神奈川県議会議員団筆頭政調副会長



藤代ゆうや

自民党 公認

だれもがみんな主人公 一人ひとりが夢をもてる社会を県政から

あべゆりあの 維新八策

- 1 「夢」につながる教育改革
- 2 「自分」らしい働き方改革
- 3 「架け橋」となる政治改革
- 4 「笑顔」で過ごせる居場所作り
- 5 「命」を守る産後うつ対策
- 6 「安心」できる道路の安全対策
- 7 「未来」を育む保育士の処遇改善
- 8 「個性」を伸ばす特別支援教育の充実

阿部 ゆり亜 プロフィール

○1983年1月21日 大和市生まれ/AB型/みずがめ座
○学歴 高座みどり幼稚園、西鶴間小学校・南林間小学校/南林間中学校/県立座間高校・Sweet Springs High School(アメリカ・ミズーリ州)/State Fair Community College(アメリカ・ミズーリ州)
○職歴 俳優(映画/舞台/CM/TV/MCなど) 幼児教室講師・英語講師・専門学校広報
○その他の経歴 ガールスカウト神奈川19団/南林間中学校生徒会長/座間高校生徒会/高座みどり幼稚園父母会長/林間小学校PTA会長

日本維新の会 共同代表 吉村 洋文

私もお届けしています!

facebook twitter Instagram HP

日本維新の会 公認



あべゆりあ

生活実感。女性の力を政治に!

大和市初!女性の県議会議員を!

＊ 野内みつえの決意 ＊
働きながら2人の子どもを育て、アルツハイマーの実母と義母を介護し、「大切な人」の世話に苦しむ環境を変えたいと市議会議員として懸命に働いてきました。いつも突き当たる「県の壁」を突き破り、「だれもが安心して子どもを産み育て、教育を受け、笑顔で老後を暮らせる安心安全な社会」を実現するため、勇気をもって県政改革に挑戦する決意をしました。

女性の視点で県政を改革!

- 1 危険通学路ゼロ 子ども達の命を守る
- 2 少人数学級の実現 1人1人によりそった教育を
- 3 暮らしの安心を守る 医療・介護・障害福祉の拡充
- 4 最強防災力宣言 防災士の経験を生かし命を守る
- 5 産業・雇用政策の充実 経済不安から雇用と事業を守る

全力で支えます!

前大和市議会議員・防災士 国との太い連携で地域の暮らしを 連合神奈川支持

プロフィール ○1967年生まれ、家族：夫、長女、長男、義母、猫2匹(里親) ○山王幼稚園、林間小(林間レモンズ初代キャプテン)、鶴間中で学び、徳島文理大(短)英文卒 ○2人の子供を育てながら、実母と義母の介護 ○柳橋小・引地台中PTA会長、大和南高校PTA役員、中学校教諭免許取得 ○マニフェスト大賞最優秀成果賞受賞(ローカル・マニフェスト推進連盟主催)

私たちが野内みつえさんを応援しています!

野内みつえ後援会長 (元大和市教育委員会委員長) 鈴木健次

衆議院議員・神奈川13区選出 太ひでし

野内みつえHP 政策の詳細はHPをご覧ください



野内みつえ

立憲民主党 公認

希望をつくる確かな力

谷口 かずふみが実現します

- ◆物価高対策に全力、中小企業の賃上げを支援
- ◆児童手当の対象を18歳まで拡大、所得制限を撤廃
- ◆高齢者の社会参加を支援する介護予防ポイント事業を推進
- ◆ゲノム医療や光免疫療法など、がんの最先端医療を推進
- ◆自然災害に備え、AIを活用した強靭なまちづくり

3期12年の主な実績

- 物価高対策 ○電気・ガス料金の負担を軽減 ○「かながわPay」を使いやすく改善
- 子育て・教育 ○県内私立高校の授業料無償化を拡大 ○小児医療費を高校3年生まで無償化 ○県立高校の全教室にエアコン設置
- がん対策 ○県立がんセンターで「重粒子線治療」、「がんゲノム医療」など最先端医療を推進 ○がん患者に寄り添う細やかな支援(「アピアランスサポートセンター」開設、男性用トイレにサニタリーボックス設置)
- 防災減災 ○「やまと防災パーク」を開園 ○大規模災害時の「かながわ消防」設置
- 誰もが住みよいまちづくり ○神奈川にヘルプマークを導入 ○大和駅(相鉄)、中央林間駅(東急)などにホームドアを設置

谷口かずふみ Youtubeチャンネル

プロフィール

- 1962年4月14日 和歌山県海南市生まれ
- 創価大学(在学中、米アリゾナ大学交換留学)卒業後、ロイター通信社に勤務 ○2005年衆院選初当選(総務大臣政務官・国土交通大臣政務官を歴任)
- 2011年、神奈川県議会議員に初当選。3期目
- 公明党神奈川県本部幹事長



谷口かずふみ

公明党 公認

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

人心一新

私は、本気で伊勢原市を前に進めたい。そのためにまずは連携が不足している神奈川県政と伊勢原市との関係を正常化することが必要です。だからこそ中間の伊勢原市議会議員をはじめ多くの市民とともに立ち上がりました。伊勢原市民の皆様、私、館ひろきに一票を投じることでこの伊勢原市を変えていきましょう!



たち
ひろき
[45歳]

人口増と税収増、経済活性化にチャレンジ

- 市町村が実施する「こども施策」の拡充を県政から後押し
- トップセールスマンとなって県政や民間企業などと伊勢原市政とを橋渡し

遅滞しているインフラ整備を加速化

- 小田急電鉄「総合車両所」移転や新駅設置に伴うインフラ整備の推進
- 二級河川の治水対策
- 電線地中化工事の積極的な推進
- 平塚愛甲石田軸をはじめ新たな県道整備の推進
- 既存県道の安全対策●鳥獣被害対策や観光振興など



こども施策で人口増と経済活性化を目指すたち(館)ひろきの活動はホームページをご確認ください。

プロフィール

昭和53年(1978年)1月23日生まれ 45歳

- 県立厚木高校、北九州市立大学法学部卒業
- 国会議員秘書、民間会社勤務を経て、2011年伊勢原市議会議員初当選(現在3期目)

市議会議員

2019年5月 第26代伊勢原市議会議員就任

- 教育福祉常任委員会委員長
- 議会運営委員会委員長
- 会派「創政会」所属

もっと、伊勢原をいまいちに 国、県、市との継続的な信頼関係の構築を

歴史資料館・埋蔵文化財センターの建設
伊勢原駅前再開発／総合車両所・新駅構想
野球場やサッカー場などスポーツ施設の充実
子ども支援の拡充／高齢者の活動支援



渡辺のりゆき

自民党公認／公明党推薦

現職 (52歳)

ポテンシャルを活かした 5つのアクション

1 未来を担う子育て・教育アクション

- 子ども食堂活動支援 ●小児医療費助成事業の拡充
- 児童コミュニティクラブ運営支援
- 生涯を通じて楽しめるスポーツ活動の推進

2 医療、介護と健康社会の実現アクション

- 最先端医療の推進 ●地域包括ケアシステムの推進
- 「笑いあふれる」コミュニティ活動
- 老人クラブ活動支援金の創設

3 安心・安全なまちづくりアクション

- 伊勢原警察署の移転・新築の促進 ●消防団活動支援
- 信号機の設置促進 ●鳥獣被害対策の推進(保護管理計画)
- 河川整備の促進(歌川、渋田川、鈴川、板戸川)
- 県道61号(平塚伊勢原)の電線地中化

4 にぎわいと活力あるまちづくりアクション

- 伊勢原大山IC周辺への企業誘致
- 観光と歴史文化の連携事業の推進
- かながわみちづくり計画の推進(大山秦野、石田小稲葉、伊勢原大神)

5 自然、歴史、文化を活かすアクション

- 歴史・文化の再発見 ●NHK大河ドラマの誘致推進
- 県立塔の山公園の機能拡充

すべては伊勢原のために

自分の声を届けに行こう。

神奈川県 議会議員選挙

投票日 令和5年 4/9 (日) 午前7:00 午後8:00



- 投票日に投票所に行くことができない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。18歳未満のお子様も一緒に投票所に入場することができます。ご家族で投票所にお出かけください。
- 新型コロナウイルス感染症で自宅・宿泊療養などをされている有権者は、特例郵便等投票が利用できます。
- 選挙管理委員会では、有権者の皆さまが安心して投票できるよう、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を実施しています。投票所にお越しの際は、来場前及び帰宅後の手洗い、咳エチケット、周囲の方との距離の確保にご協力をお願いします。

詳しくは神奈川県選挙管理委員会の特設ホームページでご確認いただくか、お住まいの市区町村選挙管理委員会にお問い合わせください。



令和5年4月9日執行

海老名市選挙区(定数2人)

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

2期8年、市議会議員としてみなさまに 立憲民主党

寄り添った活動を心掛けてまいりました。障がいのある子どもへの支援を拡充できたこともみなさまの声をカタチにできた結果です。しかし県の管轄に関わる問題は市だけで解決することができません。横断歩道や信号の改修・新設、教職員の採用、少人数学級実現も県の判断です。さらに、相模川の氾濫リスクは海老名の防災上重要な課題ですが、これも県の管理するダムが大きく影響しているため、県との連携は欠かせません。

さらに住み良い海老名を目指すため、みなさまの声を県政にしっかり届け、海老名のため全力で働いてまいります。



海老名を文化の街に

海老名育ちのオペラ歌手だから、しがらみのない自由な発想

高齢者福祉を支援

高齢者の両親と暮らしているからわかる医療・介護問題

子育てしやすい街に

シングルマザーでも安心して子育てできる海老名市に

前神奈川県知事参議院議員の松沢しげふみが応援



日本維新の会公認
いさじよしえ

プロフィール

海老名小学校～上星小学校
海老名中学校卒業
県立相模原高校卒業
東京藝術大学音楽科卒業
オペラ歌手(ソプラノ)
NHK テレビ「きょうの料理」出演
海老名市文化会館で100回コンサート参加しやす音楽イベント
みんなで歌う会等を開催



市民の声を県へ。 もっと住み良い海老名に。

相原しほ 46歳

これから市民のみなさまに寄り添って。

子ども目線に立った教育の拡充

- ・20人以下の少人数学級や習熟度別学習の推進
- ・子どもの居場所支援・教職員の働き方改革と増員

災害に強いまちづくり 想定外を想定内に

- ・相模川の洪水対策と城山ダムの運用方法の再確認
- ・災害に強いライフラインを構築

犯罪ゼロのまちづくり

- ・個人への防犯設備、防犯カメラ設置促進
- ・地域の防犯体制強化・警察官や交番相談員の増員

地域の声を大切に

- ・県道40号の整備と海老名駅周辺の渋滞解消
- ・危険通学路ゼロ・大規模開発に住民の意見を反映

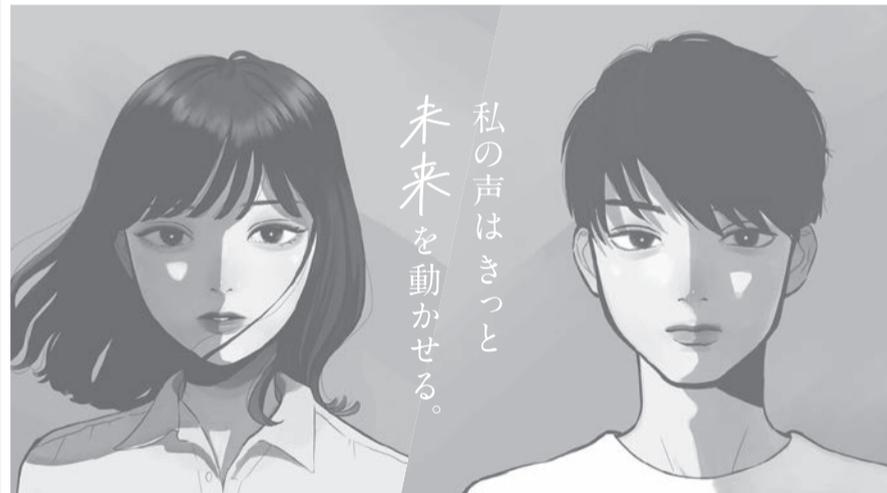
誰もがその人らしく幸せに暮らすことができるように

- ・安心して受けられる介護や福祉の充実
- ・元気なシルバー応援、インクルーシブ教育やUD推進

海老名市議会議員2期

2018年・2019年海老名小学校PTA会長

1976年7月9日生 ● 家族は祖母(95歳)、両親、夫、息子2人(14歳・10歳) ● 海老名幼稚園 / 中新田小学校 / 聖園女学院中・高等学校 / 敬愛大学卒業 ● 元衆議院議員秘書 / 危機管理推進会議事務局 ● 元参議院議員公設秘書



私の声はきつと
未来を動かせる。

自分の声を届けに行こう。

神奈川県議会議員選挙

投票日

4/9 (日)

午前 7:00
午後 8:00

投票日に投票所に行くことができない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。
18歳未満のお子様も一緒に投票所に入場することができます。ご家族で投票所にお出かけください。

<https://osadashinji.com>
地に足のついた政治

検索 おさだ進治

続くコロナ禍の影響、世界の安全を揺るがすウクライナでの戦争、生活物価の高騰。そんな危機的な状況の中、政治の対立や行政の停滞を招いてはなりません。中小企業経営と雇用を守り、賃金の上がる社会を創るため、安定した、地に足のついた政治を実践します。

ふるさと「海老名」のために！^{実績}

■16年の活動が結実・相鉄線が新横浜にも直結

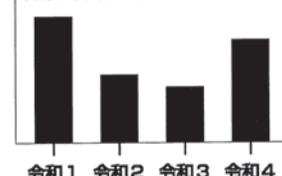
県議会議員に初当選した当初から相鉄線の都心乗り入れ事業の要望活動を行なってきました。長い間の努力が実り、いよいよ3月18日、相鉄線は海老名と新横浜を25分ずつなぎ、その先は自由が丘や田園調布にもつながりました。



なんとかしなければ！^{課題}

- 道路上の横断歩道や停止線などが消えてしまっている場所が目立ちます。
- コロナ禍で減少していた特殊詐欺が増加に転じています。しかも逮捕者の3割が未成年！

神奈川県内の特殊詐欺認知件数



- 産科など医師の不足
- 特別支援学校の不足
- 保育士や教員のなり手不足...etc.

これも神奈川県の実態です。足元を見つめ直し、県民にとってより身近な行政をしっかりとやる。当たり前だけど、一番大切な課題です。



おさだ進治

神奈川県議会議員候補

自民党公認・公明党推薦

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

全ては寒川町の為に 寒川カエル

町議10年の経験、知識、人脈を活かし
県との連携により以下の政策を実現します



持続可能な町に ~子育て環境の充実と子どもの安心安全~

- (1) 保育士確保や地域型保育の推進による待機児童・未入所児童の解消
- (2) 県中央児童相談所の強化で子どもを虐待から守る
- (3) 全県一律の小児医療費助成の拡充
- (4) 県認可の児童発達支援事業所の拡充と周知を進める

誰もが充実した人生を ~健康寿命の延伸と高齢者福祉~

- (1) 企業と一体となり働く世代が健康に働ける環境作り
- (2) さがみグリーンラインを早期整備し「健康ロード」の位置付け
- (3) 「敬老バス」による交通機関無償化で高齢者に外出の機会を
- (4) 全県で認知症サポーターを育成し地域で高齢者を支える

安全と安心のまちづくり ~防災・防犯・安全対策~

- (1) 県管理河川の洪水・内水はん濫対策により命と財産を守る
- (2) 県の財政的、技術的支援による消防団の強化充実
- (3) 県道の街路灯設置や路面表示補修による交通事故防止
- (4) 防犯カメラの設置や県警との連携を強め犯罪を抑止

人材の育成で未来を描く ~教育環境の充実~

- (1) 全県一律の学校給食無償化による保護者の負担軽減
- (2) 外国語・国際理解教育の推進でグローバルな人材育成
- (3) 県主導による教員の多忙化の解消による教育の質の向上と
いじめや不登校の解決

県主導の広域的な取り組み ~生活の利便性の向上~

- (1) 県道の歩道設置と渋滞解消による快適な移動手段の確保
- (2) バス路線の充実やデマンド交通による交通利便性の向上
- (3) 広域的な視点でごみ問題に取り組み日常生活の負担軽減

プロフィール

寒川町議を3期10年務め、議会運営委員長、総務常任委員長など要職を歴任。倉見保育園、旭小学校、旭が丘中学校、横浜平沼高校、日本工学院専門学校卒。寒川青年会議所理事長、小谷消防分団分団長など地域活動にも積極的に参加



無所属
佐藤まさひと

連携から生まれる
確かなまちづくり

山本 哲 3 期目に向けて! 挑戦

■経済産業・農業の振興に努めます

企業誘致と新幹線新駅の前進、観光資源を活用した地域づくりに努め、働く場所の確保、賑わいのある商店、潤いある地域経済の活性化に努めます。また、都市農業の充実と安全な農作物が提供される地産地消と食育の振興に努めてまいります。

■防災・減災と防犯の強化を図ります

防災活動における積極的な自治体連携の充実を図り、防災・減災に向けたハード対策とソフト面での取組みの強化を図ります。そして、子どもからご高齢の方、誰もが安全で安心して暮らすことの出来る、犯罪や事故の無い地域づくりの強化を図ってまいります。

■教育と福祉の充実を推進します

子育て世代の大人たちが安心して働くことが出来、障がいのある方を社会全体で支え、ご高齢の方が安心して暮らせる社会を推進します。そして、未来を担う子ども達の健やかな成長に向けた、教育環境の改善と教育活動の充実を推進してまいります。

[プロフィール]

- ・昭和44年11月22日 神奈川県に生れる
- ・寒川小学校・中学校、私立藤沢商業高等学校 卒業
- ・自民党かながわ政治大学校(政治塾)第11期修了
- ・H27 神奈川県議会議員選挙 初当選
- ・H31 神奈川県議会議員選挙 2期目当選



自由民主党公認
山本 哲



自分の声を届けに行こう。

神奈川県議会議員選挙

投票日 令和5年 **4/9** (日) 午前7:00 午後8:00



- 投票日に投票所に行くことができない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。
18歳未満のお子様も一緒に投票所に入場することができます。ご家族で投票所にお出かけください。
- 新型コロナウイルス感染症で自宅・宿泊療養などをされている有権者は、特例郵便等投票が利用できます。
- 選挙管理委員会では、有権者の皆さまが安心して投票できるよう、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を実施しています。投票所にお越しの際は、来場前及び帰宅後の手洗い、咳エチケット、周囲の方との距離の確保にご協力をお願いします。

詳しくは神奈川県選挙管理委員会の特設ホームページでご確認いただくか、お住まいの市区町村選挙管理委員会にお問い合わせください。



令和5年4月9日執行

大磯町・二宮町選挙区(定数1人)

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

大磯・二宮が 神奈川県政をリードする。

少子高齢化問題は、私たちの大磯・二宮にも
差し迫った最も大きな課題です。
大磯・二宮が選ばれるまちとして発展していく
先頭に立ちたいと考えています。
どうか私、盛 宏明にチャンスを頂けないでしょうか。

「子どもまんなか社会」を目指す

4月、子ども家庭庁が誕生します。今までの子ども政策は大人の都合でつくられてきました。子どもや若者から直接意見を聞き政策に反映させる「子どもまんなか社会」を目指す組織として、子ども家庭庁が設置されます。これからは、大磯町・二宮町でも、子どもの意見を直接聞き取り組みが求められます。アンケートやパブコメの実施、審議会、懇談会への若者や子どもの参加促進など県として後押しを行います。

高齢者にやさしいまちづくり

高齢者にやさしいまちづくりは、高齢者の皆様のためだけにあるのではなく、明日の自分のためのまちづくりでもあります。誰もがいずれ高齢者になり、医療・介護のお世話になります。高齢者の方の目線に合わせた、思いやりのある施策づくりを行います。家庭・医療・介護の連携を図り、安心して老後を送ることができるまちづくりを県の立場から支援します。

プロフィール

■略歴：昭和59年11月7日生まれ
平成12年 平塚市立浜岳中学校卒業
平成15年 平塚学園高等学校卒業
平成19年 東海大学法学部卒業
平成19年 セブン&アイ・ホールディングスグループ
流通企業入社
平成23年 同グループ金融事業会社に転籍 nanaco
などの電子マネー事業に従事



盛 宏明の詳しい
政策はこちらから

盛宏明君は、1984年生まれの38歳。大学時代から地方自治に関心を持ち、挑戦の時期を模索してきました。超高齢社会や人口減少社会といった大きな課題を乗り越えるためには、若い柔軟な発想が必要です。「大磯町・二宮町が神奈川をリードする。」そういった意気込みで新たな街並みを築いていこうとする盛宏明君の挑戦にぜひ、皆様のお力をお貸しください。私も全力でサポートしてまいります。

国務大臣 河野太郎



盛 宏 明

38歳

自民党公認
公明党推薦

今・ここから 町と県をつなぐ

大切にしたい3つのこと

- ・身近で相談しやすい議員である
- ・町と県をつなぐ
- ・町と町をつなぐ

4つの重点政策+α

1 子育て・教育

- ・小児医療費の拡充
- ・給食費無償化
- ・子どもの遊び場・居場所づくり
- ・スマホ/ゲーム依存対策
- ・若者活躍政策
- ・社会的養育の充実
- ・生活困窮者自立支援

4 医療・福祉

- ・徳洲会湘南大磯病院へのアクセス強化
- ・出産しやすい環境の整備
- ・福祉の相談窓口の充実
- ・通いの場の維持・推進
- ・介護保険サービスの充実
- ・生活困窮者自立支援

+α

議員活動の見える化

- ・各町内会での出前報告会の実施
- ・報告紙「さと通信」の発行
- ・SNSでの発信

2 自然・環境・防災

- ・生物多様性の保全
- ・里山の適正活用
- ・葛川治水対策
- ・再生エネルギーの普及促進
- ・津波災害警戒区域を活用した防災対策

3 歴史・文化 芸術・観光

- ・歴史や文化の保全と発信
- ・芸術活動の支援
- ・滞在型ツーリズムの開発支援
- ・歩いて楽しむ観光の促進

吉川さとし
ホームページ



プロフィール

高校在学中にドイツ留学
慶応義塾大学総合政策学部卒
妻と共に英語教育事業を営む
小学生・高校生・大学生の6児の父
PTA・町内会などで活動多数
元大磯町議会議員



吉川さとし

40才
無所属

自分の声を届けに行こう。

神奈川県 議会議員選挙

投票日 令和5年 4/9 (日) 午前7:00 午後8:00



未来を動かせる。

私の声はきっと

- 投票日に投票所に行くことができない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。
18歳未満のお子様も一緒に投票所に入場することができます。ご家族で投票所にお出かけください。
- 新型コロナウイルス感染症で自宅・宿泊療養などをされている有権者は、特例郵便等投票が利用できます。
- 選挙管理委員会では、有権者の皆さまが安心して投票できるよう、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を実施しています。投票所にお越しの際は、来場前及び帰宅後の手洗い、咳エチケット、周囲の方との距離の確保にご協力をお願いします。

詳しくは神奈川県選挙管理委員会の特設ホームページでご確認いただくか、お住まいの市区町村選挙管理委員会にお問い合わせください。

